



# 果実が大きくおいしい イチゴ品種「ゆめのか」の開発



「ゆめのか」の果実



「ゆめのか」の栽培状況

（園芸研究部開発）

## 背景

当時の主力品種「章姫」は、春先以降果実が軟らかく、「とちおとめ」は収量があがりにくいことから、新品種が求められていました。そこで、これまでの主力品種にはない特徴ある食味や香り、果皮の硬さと大きさを併せ持ち、栽培しやすいイチゴ品種の開発に取り組みました。

## 成果の内容

甘さと酸味のバランスが良いイチゴ「ゆめのか」を開発しました。果実は鮮やかな赤色で大きく、ジューシーで食味が良好です。育苗が容易で、うどんこ病に強く、栽培しやすい品種です。

## 愛知県農業への貢献

県内の栽培面積は26haで、県外でも111ha（2014年）で栽培されています。また、病気に強いので減農薬栽培が可能で、ハウス栽培で冬から春まで新鮮なイチゴを消費者に届けることができます。

（園芸研究部）